



2014-2015 年度

国際ロータリー会長 / ゲイリー C. K. ホアン  
2690地区ガバナー / 松本 祐二

会長 / 内田 節夫 副会長 / 河原 治子  
幹事 / 福田磨寿穂 会計 / 小村 益造

■平田ロータリークラブ 事務局

〒691-0001 島根県出雲市平田町 2280-1 平田商工会議所 2F  
TEL: 0853-63-3232 / FAX: 63-5365 / IP: 050-5204-5816  
URL: <http://hirata-rotary.jp/> Mail: [office@hirata-rotary.jp](mailto:office@hirata-rotary.jp)

9:00 ~ 17:00 (土・日曜・祝祭日 休局)

■例会プログラム ■

例会日	卓話者	演題
5月14日	マクロビオティックネットワーク キッチンスタジオ夢の食卓 代表 浅津 知子 様	未来をそだてる食卓のチカラ
5月21日	公益財団法人 ホシザキグリーン財団 研究員(植物分野) 三浦憲人様	島根県内と 出雲で見つけた植物
5月28日	(株)酒持田本店	夜間例会 18:30~

■出席報告 ■

会員数	出席者数	欠席者数	出席率	前々回補正出席率
44	33	11 (4)	82.50%	85.00 %

■欠席者 ■

来間 / 持田稔 / 園 / 園山 / 釜屋 / 三好 / 槇野  
(山根 / 牧野 / 木村 / 山口)

■来訪者 ■

5/7 堀江(松江しんじ湖)

■メイクアップ ■

5/6 高砂・持田稔・福田(大社) 5/13 大島卓(大社)

■次回例会受付当番 ■

(5月28日) 田中久雄 / 堀江卓男 / 飯塚大幸  
(6月4日) 土江光二 / 飯塚詔夫 / 石原輝男

■近隣クラブ例会情報 (メイクアップを考えましょう) ■

月	出雲中央	6/22	6/29(休)	松江南
火	出雲	6/23	6/30(休)	松江しんじ湖 6/23 6/30
水	大社			松江 6/17 6/24
木				松江東 6/18 6/25
金	出雲南	5/22	6/19 6/26	

■会長挨拶 ■

先週は休会でした。1週例会が空くと随分皆様には合わなかった気がします。

本日は第1979回例会です。創立以来、先輩会員が築かれてきた輝かしいクラブの歴史は、新しい会員の力で引き継がれ発展今日に至っています。これは、素晴らしいロータリーの仲間の結集であり、社会に貢献する目的や使命は、組織として誇れるものであり、今後も機会を通じ人々にもっとロータリーをPRしていかねばとおもいます。

さて、5月11日から10日間ご案内の通り春の全国交通安全運動が行われています。私もその奉仕の一人として活動していますが、やはり大切なことは、事故から守るのは自らが安全意識を強く持つことです。これだけ発展した交通社会です、交通ルールを遵守していきましょう。

県下の事故の現況は、5月6日現在で死者13人(対前年7人)内高齢者7名、出雲管内では死亡者1人ですが、昨日13日津和野町でバイク運転者が死亡する事故が発生しています。最近の事故の傾向は自転車やバイクの事故が多く、変わらず子供と高齢者の事故が圧倒的に多い状況です。

もう一点報告です。12日愛宕山を美しくする会の総会が開催され、出席しました。報告と新年度の方針が発表されました。

■幹事報告 ■

1. 例会変更

○ 出雲 RC 6/23(火) 最終例会 於)ニューウェルシティ  
ビジター受付 11:30~12:30 武志山荘

2. 休会

○ 出雲 RC 6/30(火) 定款第6条による  
ビジター受付 なし

恒松克己会員へ感謝状の贈呈 (マルチプル 米山功労者 ~ 5回)



■委員会報告 ■

出席・親睦委員会 : 5月の会員誕生・伴侶誕生・結婚記念のお祝い



■スマイル ■

内田 (浅津様、ようこそいらっしゃいました。本日はスピーチ楽しみにしています。)

小汀 (浅津知子様、本日はようこそお出かけ下さいました。お話しみにしています。どうぞよろしくお願い致します。)

飯塚大 (浅津様、ようこそいらっしゃいました。本日は所用の為、途中退席させて頂きます。大変失礼をお許し下さい。)

田中久 (去る5月1日朝刊 日本経済新聞全国版、文化欄に平田一式飾りを紹介して戴き、誠に光栄至極に思いました。皆様のご支援の賜物であります。)

大島治 (一式飾り保存会会長に決まりました。)



\* \* \* \* \*

**大社ロータリークラブ 5月6日 早朝例会 / 出雲大社清掃奉仕**

高砂明弘 会員

5月6日 大社クラブの早朝例会(出雲大社本殿清掃)に福田幹事、持田会員、と三人で出席しました。清々しい朝に奉仕作業をする事ができ、大神様のご加護をいただいた様な気がしました。

■ ■ ■ スピーチ・例会行事 ■ ■ ■

「未来をそだてる食卓のチカラ」

マクロビオティックネットワーク

キッチンスタジオ夢の食卓 代表 浅津 知子 様



マクロビオティックとは聞き慣れない言葉ですが、日本語で言う「正食」という取組です。調理方法にとどまらず、食生活全体の考え方です。

およそ20年前、私は息子3人のPTA活動を通して子供たちの心の乱れが「食」に関連していることを痛感しました。心が乱れている子供たちに共通することは、家に帰っても食べ物がなく、自分の居場所がないことでした。その子たちの親は愛情いっぱいなのに、食に対する意識が低く、食事の重要性を認識されていませんでした。

その状況の中でマクロビオティック(正食)と出会い、日本の伝統食であるご飯と味噌汁を基本とした食事に変えることによって、身体が元気になり子供たちの心の居場所ができることを知りました。また、いま大変深刻となっている食物アレルギーや発達障害の改善も期待できることを学びました。

マクロビオティックでは、旬の時期に地元の食材を使用する「身土不二(しんどふじ)」、一つのを丸ごと食べる「一物全体」という考え方を重視しています。

キッチンスタジオ夢の食卓では食の見直しを訴え、日本の食卓を立て直して明るい子供たち、素晴らしい日本を作りたいと思います。

